

本書の特色

この本は、中学3年生の夏休みまでの学習内容を中心につくられたテキストです。基本的な力をつける問題が中心になっていますから、今まで学んだことの基礎を身につけるために効果的です。

読解の単元は、最初の2ページで文章中にどんなことが書かれていたかをおさえたとともに、次の2ページで、同じ文章を扱った演習問題に取り組みという構成になっています。同じ文章を二度読むことで、内容を正確に読み取る力をつけましょう。さらに次の2ページで、演習問題の類題に取り組みことで、各課で扱う内容を着実に身につけることができます。

本書の使い方

- **学習のポイント**……各課で習得すべき学習内容が示されています。
- **文章の流れをつかもう**……文章のあらすじをおおまかにつかむコーナーです。
- **内容を捉え直そう**……文章の内容を整理し直すコーナーです。
- **演習問題**……前の2ページと同じ文章を扱っています。「文章の流れをつかもう」「内容を捉え直そう」で確認した内容を思い出しながら解きましょう。
- **漢字のトレーニング**……読み10問、書き5問で構成されています。
- **復習問題**……「演習問題」とは違う文章で、同じレベルの問題を扱っています。
- **総合問題**……この本の総まとめの問題になっています。

※**読解以外の単元**……「整理しよう」「例題」を通して重要事項をおさえ、「演習問題」「復習問題」でさらに理解を深めましょう。

もくじ

〈中3国語〉

1	説明的文章	(1)	2
2	説明的文章	(2)	8
3	説明的文章	(3)	14
4	小説文	(1)	20
5	小説文	(2)	26
6	随筆文		32
7	古典	(1)	38
8	古典	(2)	44
9	詩歌		50
10	文法		56
11	表現		62
12	情報		68
	漢字・語句		74
	総合問題 1・2		76

1 説明的文章(1)

学習のポイント

- ・ 指示語の指す内容を捉える。→演(1)
- ・ 具体例によって示している内容を捉える。→演(3)(A)(5)
- ・ 筆者の意見を読み取る。→演(6)

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

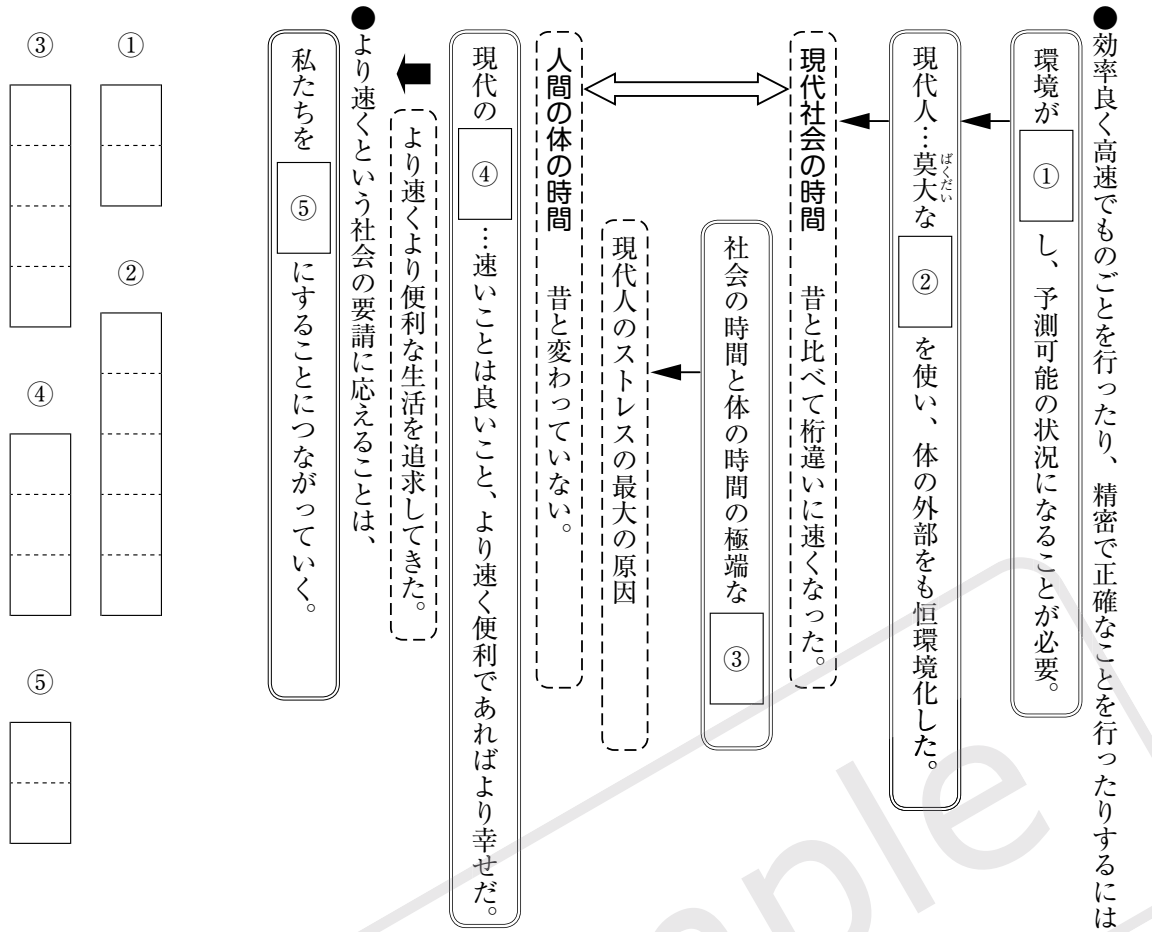
著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(注) 恒環境化：環境を常に安定した状態に保つこと。

(本川達雄「長生き」が地球を減ぼす——現代人の時間とエネルギー——より)

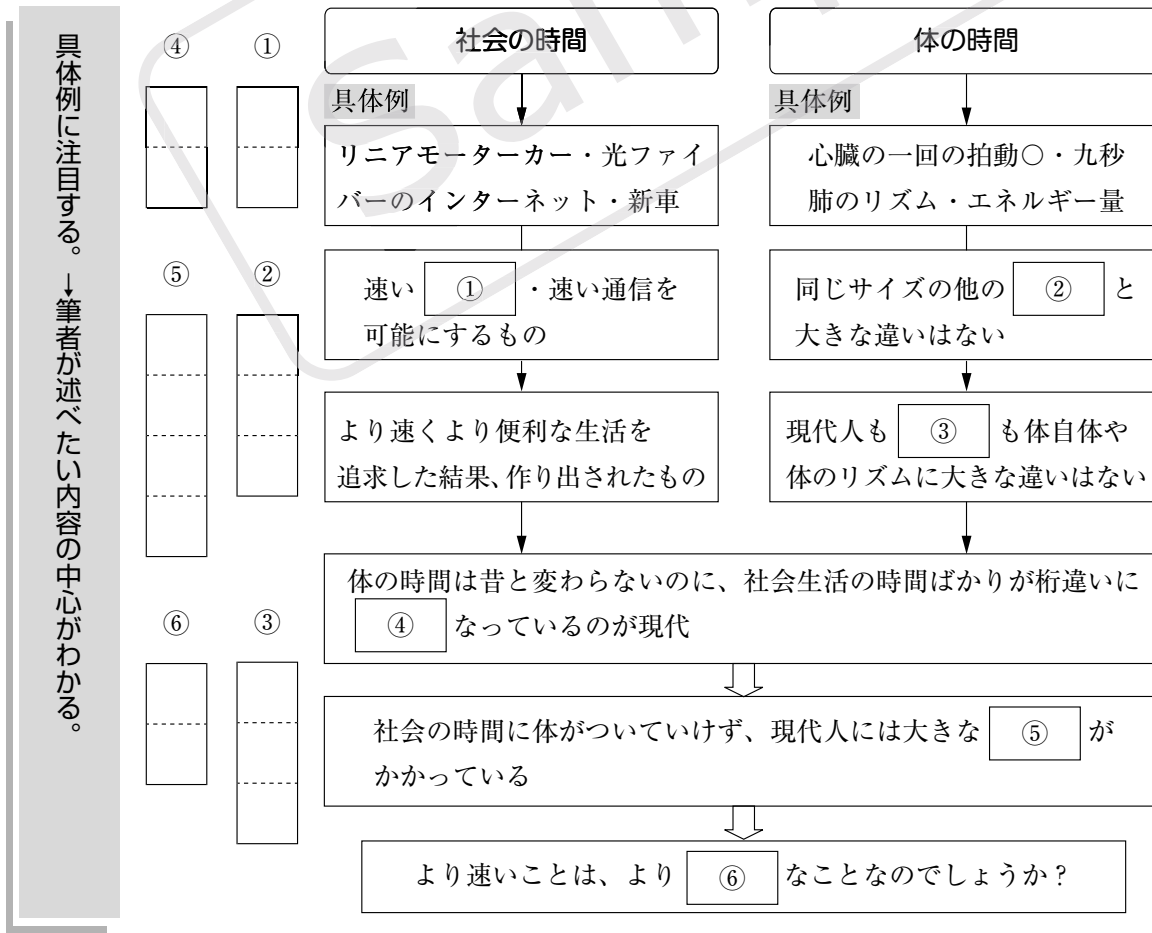
文章の流れをつかもう

「長生き」が地球を滅ぼす」の内容を、文章の流れに沿って次のようにまとめました。□に入る言葉を文章中から書きぬきましょう。



内容を捉え直そう

「長生き」が地球を滅ぼす」の中の社会の時間と体の時間についてまとめました。□に入る言葉を文章中から書きぬきましょう。



具体例に注目する。↓筆者が述べたい内容の中心がわかる。

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

40 35 30 25

(注) 恒環境化：環境を常に安定した状態に保つこと。
(本川達雄「長生き」が地球を滅ぼす——現代人の時間とエネルギー——より)

□(1) 線①「そこ」は何を指していますか。文章中から十七字で書きぬきなさい。

□	□
□	□
□	□
□	□
□	□
□	□
□	□
□	□
□	□
□	□
□	□

□(2) □ A に入る言葉を、文章中から二字で書きぬきなさい。

□
□

漢字のトレーニング

- (1) 人を哀れむ。
- (2) 王室に嫁ぐ。
- (3) 冠を掲げる。
- (4) 肩が凝る。
- (5) 芋を掘る。

□(1)	人を哀れむ。	れむ
□(2)	王室に嫁ぐ。	ぐ
□(3)	冠を掲げる。	
□(4)	肩が凝る。	
□(5)	芋を掘る。	

- (6) 握力を調べる。
- (7) 軌道を描く。
- (8) 真摯に取り組む。
- (9) 漆器を買う。
- (10) 不朽の名作。

□(6)	握力を調べる。	
□(7)	軌道を描く。	
□(8)	真摯に取り組む。	
□(9)	漆器を買う。	
□(10)	不朽の名作。	

- (11) エウガな生活。
- (12) 敵地からセイカンする。
- (13) 台風のセイリヨク。
- (14) ウラニワにある木。
- (15) コクモツを育てる。

□(11)	エウガな生活。	
□(12)	敵地からセイカンする。	
□(13)	台風のセイリヨク。	
□(14)	ウラニワにある木。	
□(15)	コクモツを育てる。	

□(3) 線②「体の時間と社会の時間」について答えなさい。

① 現代人の「体の時間」を説明したものと最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 平均的な哺乳類の体であり、体の時間も昔と変わっていない。
- イ 昔よりも心拍数は速くなったが、体の時間は昔と変わっていない。
- ウ 社会の時間は変わらないので、体の時間も昔と変わっていない。
- エ 縄文人よりもエネルギーはあるが、体の時間は昔と変わっていない。

② 「体の時間と社会の時間」について、筆者はどのような意見をもっていますか。次の□□に入る言葉を、文章中から十字で書きぬきなさい。

体の時間と社会の時間の極端なギャップが、現代人の

になっている。

□(4) B□に入る言葉を次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア しかし
- イ なぜなら
- ウ たとえば
- エ ところで

□(5) C□に入る言葉を次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 速さよりも安全性を追求しようとする
- イ 体の時間を今までよりも速くしようとする
- ウ 速い移動、速い通信を可能にする
- エ 体の時間と社会の時間のギャップをうめる

□(6) この文章で筆者が最も述べたかったことを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 現代の技術は進歩しているので、今後はさらにさまざまなことを速くできる製品が生まれ便利な世の中になり、人々のストレスも軽減される。
- イ これまでの製品は、速さだけを追求したものが多かったが、これからは人の体の環境を整える機能を持つ製品が多くなる。
- ウ ものごとを速くできる製品でないと、現代人はストレスを感じるようになるので、今後も速さを追求した技術を進歩させる必要がある。
- エ 速さばかりを求める今の生活では、体の時間とのギャップが大きくなり不幸になるだけなので、本当の幸せとは何かを考える必要がある。

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

25 20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

40 35 30

(注) 内田百閒：(一八八九～一九七二)。作家。「ノラヤ」などの作品がある。夏目漱石に師事した。痛罵：ひどくのしること。閑談：静かに語り合うこと。辛辣：手厳しい様子。玄妙：おもしろい様子。趣：おもしろい様子。

□(1) — 線①「受ける側では話が違う」について答えなさい。

- ④ 電話を「受ける側」は「掛ける側」とどう違うのでしょうか。最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 受ける側は、掛ける側の都合に振り回されるということ。
 - イ 受ける側は、掛ける側の真意を想像できないということ。
 - ウ 受ける側は、掛ける側の立場になることはできないということ。
 - エ 受ける側は、掛ける側よりも気楽でいられるということ。

Ⓑ このような電話の具体例として挙げられていることを、文章中から二十字以内で書きぬきなさい。

Ⓐ 電話は相手と時間を共有できるものであり、手紙は自分一人の時間を過ごすことができるもの。

Ⓑ 電話は相手の時間を奪い、手紙は自分の時間を贈る」とありますが、この言葉から電話と手紙がどのようなものだとわかりますか。最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 電話は相手と時間を共有できるものであり、手紙は自分一人の時間を過ごすことができるもの。

イ 電話は相手を見下していることを示すものであり、手紙は相手に敬意を示すことができるもの。

ウ 電話は自分の感情を相手に押しつけるものであり、手紙は相手の感情を思いやるることができるもの。

エ 電話は自分の都合を相手に押しつけるものであり、手紙は相手の都合を尊重することができるもの。

Ⓒ 「線③」「そんな悪循環」とありますが、どのようなことですか。次の「」に入る言葉を文章中の言葉を使って書きなさい。手紙を書かないでいるうちに、

「」

ますます書かなくなること。

Ⓓ 「線④」「名案も実現はむずかしい」とありますが、これと同じ内容を述べている言葉を、文章中から十一字で書きぬきなさい。

Ⓔ 「」に入る言葉として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア なぜなら イ あるいは
ウ だから エ しかし

Ⓕ 「線⑤」「手紙には電話にないよさも多い」とありますが、手紙のよさとして適切ではないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 自分の都合のいいときに読むことができる。
イ 直接には言いにくいことでも書ける。
ウ すぐに返事をもらうことができる。
エ 秘密を守ることができる。

Ⓖ 「線⑥」「これ以上くだけると失礼になり、これ以上かしこまると他人行儀になる、その範囲」について答えなさい。

Ⓖ 同じ意味を表す言葉を文章中から三十三字で探し、初めと終わりの五字を書きぬきなさい。

Ⓖ 「これ以上……その範囲」で手紙を書くために必要なのは何だと筆者は考えていますか。文章中から二つ探し、八字と十一字で書きぬきなさい。

Ⓖ この文章で筆者が最も述べたかったことを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 手紙も電話も発信専用がよいという点では共通している。
イ 手紙は書く側にもよさがあり、相手との関係に応じて書くべきだ。
ウ 手紙を書くのは面倒なので、電話で済む用事なら電話を使った方がよい。
エ 手紙は、自分の主張を通す手段としては最高のものである。